



4月号

令和6年4月1日発行 No.382
(公財)仙台ひと・まち交流財団
仙台市沖野市民センター



〒984-0831 仙台市若林区沖野7-34-43
電話 282-4571 / FAX 285-4681
<https://www.sendai-shimincenter.jp>

令和6年度 沖野市民センター取組目標
人とのつながりを通して、沖野の人づくり・まちづくりを支援します。

令和6年度 沖野市民センター主催事業

主催事業	内容	対象	時期
笑顔で子育て ～防災・緊急時編～	親同士が交流し、楽しみながら災害や緊急時に備えましょう。	乳・幼児と保護者	6月～10月
インリーダー研修会	子ども会のリーダーである「インリーダー」に必要な知識を得、レクリエーションゲームなどを学びます。	小学5年生と 子ども会世話人	2月
ジュニアリーダーと遊ぼう 2024	中高生ボランティアのジュニアリーダーが工作やゲームで小学生と交流します。	小学生	7月～12月
集まれ！わんぱくキッズ ～お父さん出番です～	小学校のおやじの会と一緒に、小学生向け、親子向けに楽しいイベントを企画しています。	小学生・ 小学生親子	5月～3月
お仕事探検隊 ～未来の自分を見つけよう～	将来について考えるきっかけとなるよう、色々な仕事の話をきいたり、体験したりします。	小・中学生	7月～12月
沖野耕友大学	様々な知識や情報を年間を通して学ぶ登録制講座です。	60歳以上	5月～3月
みんなの力で地域を守る	補助避難所を設置・運営する手法を学び、地域で災害に備えましょう。	地域住民	5月～12月
ゆっくり歩いて沖野を知ろう	昨年度作成した沖野地域の歴史マップを活用して街歩きをし、地域を知る資料として発展させていきます。	成人	5月～2月
沖野地区市民まつり	地域の団体や市民センター利用団体の活動発表と交流の場です。どうぞお越しください。	どなたでも	11月
沖野地域懇話会	地域の方に市民センターや児童館の事業を紹介し、地域課題や各団体の状況についての情報交換を行います。	学校・地域団体・ 地域住民	5月～3月

◆状況により、中止・延期等の場合がございます。

4月から移動図書館の時間を変更となります！

仙台市民図書館から『移動図書館』がやってきます。（原則2週間に1回、水曜日）

4月は17日に来館します。

《場所》当センター玄関前

《時間》10:40～11:10

「仙台市図書館利用カード」があれば利用できます。

「カード」がない方や期限切れ、紛失した場合も、その場で対応できます。

*雨天時などは中止になる場合があります。

*お問合せ：市民図書館 電話 022-261-1585

時間が変わりますのでご注意ください！！

3500冊積んでいます
一度に10冊まで借りられます



回 覧										

このチラシは雑紙としてリサイクルできます。



4月の予定



休館日	4月は 1日、8日、15日、22日(月曜日) 30日(火曜日)
個人使用について	<p>第1日曜を除く日曜日9時～17時 下記の2時間単位でご利用になれます。</p> <p>① 9時～ ② 11時～ ③ 13時～ ④ 15時～</p> <p>希望者多数の場合はじゃんけんとなります。 各回10分前までにおこください。</p> <p>【利用料】 (2時間まで) 大人(高校生以上) 240円 小中学生 120円 ※上靴・用具はお持ちください</p> <p>4月の個人使用日は 14日、21日、28日</p>



日	曜日	催し物等
2	火	6月分抽選確定開始(～9日)
5	金	7月分地域優先申込開始(～14日)
8	月	休館日
10	水	6月分空室申込受付開始(電話・窓口)
14	日	ホール個人使用日
15	月	休館日
16	火	7月分抽選申込受付開始(～29日)
17	水	☆移動図書館(10:40～11:10)
21	日	ホール個人使用日
22	月	休館日
28	日	ホール個人使用日
29	月	昭和の日(開館日)
30	火	休館日

★:✧:★:✧:★:✧:★:✧: 図書室のご利用について ★:✧:★:✧:★:✧:★:✧:★:✧:

約5500冊の本があり、一人2冊まで2週間借りられます。

主に児童向けですが、一般書もあります。

月～金：10：00～12：00 毎月第3水曜日：14：30～16：00

※ 図書の貸出には登録が必要です。詳しくは職員までお声がけください。



講座レポート

沖野耕友大学 閉講式

3月8日、令和5年度の沖野耕友大学閉講式が行われました。全10回の講座では、ポチャ大会や、クリスマスコンサート、防犯講座での特殊詐欺の手口と対応策のお話、フレイル予防の講話と軽体操など、さまざまな体験をしました。23名の方へ、皆勤賞として賞状と記念品の缶バッチが送られました。厳かな雰囲気の中、代表の方が謝辞を読み上げました。運営委員の方が中心となって製作した、活動記録や写真を載せた文集「耕し」も完成し、配られました。

後半は、日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会の大西二郎さんをお迎えしてSDGsの講話を聞き、SDGsとはどういうものなのか、自分たちが普段していることがSDGsの取り組みに繋がっているのだということを学びました。

